

令和4年9月

伊東市議会 9月定例会

決算大綱質疑要旨

伊東市議会

決 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正 風 ク ラ ブ 佐 藤 周 君
(9月7日(水) 10時～11時50分)
- 2 公 明 党 篠 原 峰 子 君
(9月7日(水) 13時～14時)
- 3 清 和 会 杉 本 憲 也 君
(9月7日(水) 14時10分～15時10分)
- 4 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君
(9月8日(木) 10時～10時45分)
- 5 無 党 派 颯 田 久 保 眞 紀 君
(9月8日(木) 10時55分～11時40分)
- 6 会派に所属していない 石 島 茂 雄 君
(9月8日(木) 11時50分～12時15分)

※ 質疑時間は、進行状況によって変更することがあります。

決算大綱質疑要旨

正風クラブ 佐藤 周

- 1 令和3年度一般会計歳入決算に関し、以下2点伺う。
 - (1) 市税について、対前年度比9.3%減で積算した当初予算額99億4,888万1,000円を踏まえ、決算額が103億617万8,996円となった要因についてどのように分析しているか伺う。
 - (2) 競輪事業収入2億5,000万円を競輪事業特別会計から受け入れているが、その使途について伺う。

- 2 財政状況に関し、実施設計が進められている伊東市新図書館計画、調査研究中の文化ホール建設計画及び市内小・中学校の次なる統廃合計画を見据える中で、市債残高の推移について伺う。

- 3 令和3年度一般会計歳出決算に関し、以下7点伺う。
 - (1) 第2款総務費に関し、以下4点伺う。
 - ア 継続実施している移住定住促進事業について、これまでの実績を踏まえ、本市における移住者の傾向及び今後の事業の見通しを伺う。
 - イ 文化ホールの建設に向けて整備手法や整備費用などの研究を目的とし、文化ホール調査研究事業費が予算計上されていたが、決算書に記述がない理由及び調査研究の状況について伺う。
 - ウ 健康保養地づくり事業における先進的な健康まちづくりの推進のために実施している市民健康づくり推進事業について、外出する機会が減少することで身体機能の低下が懸念されることから、コロナ禍でも開催を可能とするための対応及びその成果並びに実績について伺う。

エ “選ばれるまち”を目指したシティプロモーションにおける滞在型リフレッシュリゾート地推進事業において、令和2年度決算の際に事業に対する課題として挙げられていた、実施組織や地域全体への情報共有のさらなる強化について、令和3年度の実践状況を伺う。

(2) 第3款民生費に関し、以下3点伺う。

ア 令和2年10月から継続している医療・福祉人材確保のための新生活応援事業において、専門資格を持つ移住者のアフターフォローについて伺う。

イ 障害者自立支援事業を行う各事業所において、コロナ禍が長期化する中で生じる影響について、サービス利用者と施設職員のそれぞれの状況についてどのように考えているか伺う。

ウ 児童福祉施設費によって新たに開設した幼保連携型認定こども園について、運営初年度における課題及び今後の見通しについて伺う。

(3) 第4款衛生費に関し、以下4点伺う。

ア コロナ禍での母子保健事業において、健康教室等の母子参加型事業への影響及び今後の事業の見通しについて伺う。

イ コロナ禍での地域少子化対策強化事業について、事業実績及び今後の支援体制の課題について伺う。

ウ 新型コロナウイルスワクチン接種事業におけるワクチン接種件数及びワクチン廃棄数について伺う。

エ 交通防犯対策事業における伊東市街頭防犯カメラ設置事業費補助金について、カメラ設置の成果について伺う。

(4) 第6款農林水産業費に関し、平成29年度から令和8年度までを事業期間として実施している農業基盤整備事業における県営経営体育成基盤整備事業について、これまでの進捗状況を伺う。

(5) 第7款観光商工費に関し、以下3点伺う。

ア 観光宣伝事業における伊東温泉宿泊推進事業の効果について伺う。

イ シティプロモーション推進事業におけるロケツーリズム推進事業の実績と、ワーケーション推進事業における課題及びそれぞれの今後の展望について伺う。

ウ プレミアム付商品券事業における、いとうにぎわいアフターファイブクーポンの事業の実施内容及びその実績について、令和2年度に実施したエールクーポンとの比較を含めて伺う。

(6) 第8款土木費に関し、以下3点伺う。

ア 市道における道路改良率が10ポイント、舗装率が4.7ポイント前年度と比較してそれぞれ上昇している要因について伺う。

イ 移住定住促進道路整備事業の実績及び今後の見通しについて伺う。

ウ 地域公共交通活性化事業における交通取組み支援及び交通系ICカード決済システム導入事業費補助金の実績及び今後の見通しについて伺う。

(7) 第10款教育費に関し、以下4点伺う。

ア コロナ禍における教育研究事業とICT活用教育推進事業の実施状況及び今後の見通しについて伺う。

イ 青少年関係事業における体験学習事業について、コロナ禍における活動の状況及び今後の見通しについて伺う。

ウ 新図書館建設事業において基本計画の策定及び基本設計を実施しているが、その成果及び今後の見通しについて伺う。

エ 市民運動場人工芝生化事業は工事規模の大きな事業でありながら、ほぼ当初予算額どおりの0.48%増の決算額に収めた事業プロセスについて伺う。

4 病院事業会計決算に関して、以下2点伺う。

(1) 経営指標である病床利用率が前年度比0.4ポイント減の67.9%になったことに対する考えを伺う。

(2) 患者数の前年度との比較について、入院患者の小児科、産婦人科及び外来患者の耳鼻咽喉科の減少が大きいが、その要因及び今後の見込みを伺う。

5 下水道事業会計決算に関して、以下2点伺う。

(1) 経営指標である経費回収率が49.9%に低下し、50%を下回ったことに対する考え及び今後の見通しについて伺う。

(2) 管きょ布設工事について、令和3年度の整備面積4.45ヘクタールが加わり累計整備面積は599.9ヘクタールとなるが、改めて事業計画面積の864.8ヘクタールと比較したときの考え及び今後の見通しを伺う。

6 水道事業会計決算について、経営指標である料金回収率が96.7%に低下し、100%を下回ったことに対する考え及び今後の見通しを伺う。

決 算 大 綱 質 疑 要 旨

公明党 篠原峰子

令和3年度歳入歳出決算より、以下10点伺う。

- 1 新型コロナウイルス感染拡大による影響により、市税の大幅減を予測し、さらに地方交付税や国県支出金等の動向も不透明な中での予算編成であったとのことだが、歳入決算としては、市税の減少幅が予測よりも抑えられたことについてどのように評価しているか。
- 2 厳しい財政状況の中で、令和2年度から延期した市民運動場人工芝生化事業及びコミュニティエフエム放送局設備整備事業を令和3年度に実施したことについて、どのように評価しているか。
- 3 特色のある事業としての「誰もが健やかに暮らし活躍できるまち」に係る事業において、「妊娠期から子育て期までの総合窓口を設置し、関係機関と連携する中で安心して妊娠、出産、子育てができるよう切れ目のない支援体制を構築する」と掲げているが、その具体的な内容と令和3年度における評価を伺う。
- 4 「良好な環境が広がり快適に暮らせるまち」に係る事業のうち、ふれあい収集事業の利用状況及び立地適正化計画策定事業について、令和3年度の実施内容及び今後の見通しを伺う。
- 5 「心豊かな人を育み生涯にわたって学習できるまち」に係る事業のうち、学校統合環境整備事業及び市立幼稚園一時預かり事業について、令和3年度の実施成果及び現状を伺う。

- 6 「活力にあふれ交流でにぎわうまち」に係る事業について、以下3点伺う。
- (1) 伊東温泉宿泊促進事業として国の臨時交付金を活用した「Go! ITO満喫キャンペーン」の取組成果について伺う。
 - (2) シティプロモーション推進事業の令和3年度の特徴と全体の取組成果について伺う。
 - (3) 伊東産活力創出補助事業のうち、伊東ブランド認定の令和3年度の取組と今後の事業展開について伺う。
- 7 「総合計画を推進するための土台づくり」に係る事業として、魅力あるまちづくり事業補助金の令和3年度の取組結果及び評価を伺う。
- 8 新型コロナウイルス感染症対策に係る経済対策として、地域消費を喚起することにより市内経済の活性化を図った「プレミアム付商品券事業」の「いとうにぎわいアフターファイブクーポン」について、販売実績及び利用実績を伺う。
- 9 第3款民生費について、以下6点伺う。
- (1) 生活困窮者自立支援事業に関して、コロナ禍における支援の状況を伺う。
 - (2) はじめよう I T O新生活応援事業の利用実績について伺う。
 - (3) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業の給付状況を伺う。
 - (4) 児童福祉費の家庭児童相談事業における虐待相談件数の近年の状況とともに今後の課題を伺う。

(5) 私立保育園関係経費・認定こども園関係経費の保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業について、実績及び今後の見通しについて伺う。

(6) 生活保護費の扶助費について、前年度より減少している要因を伺う。

10 第4款衛生費について、以下2点伺う。

(1) 予防接種事業の子宮頸がん予防接種について、令和3年度における取組内容及び今後の見通しを伺う。

(2) ねこの去勢・不妊手術補助金について、令和3年度の実績及び近年の状況について伺う。

決算大綱質疑要旨

清和会 杉本 憲也

- 1 地方自治法第210条では、総計予算主義の原則として、「一会計年度における一切の収入及び支出は、すべてこれを歳入歳出予算に編入しなければならない。」と定められており、原則予算現額を超える収入は許されないようにみえるが、令和3年度一般会計決算における歳入では、市税等、予算現額を上回る収入済額が多数生じていることから、今回、歳入予算現額を超える金額での歳入決算が法令上許容される理由を伺う。

- 2 一般会計歳出予算執行率が94.1%にとどまった要因及び執行率の見通しが判明した時期を伺うとともに、実質収支額が昨年度比2億2,865万7,000円増の9億74万6,000円となった理由を伺う。

- 3 人事管理について、以下2点伺う。
 - (1) 職員数が前年度比9人減の589人となっているが、本市職員の退職要因とともに中途離職を防ぐための本市の取組を伺う。

 - (2) 時間外勤務手当及び休日勤務手当について前年比で増加している要因を伺うとともに、月に40時間以上の時間外勤務を行っている職員の状況を伺う。

- 4 市有財産について、令和3年度中に土地4,976.98平方メートル、建物527.33平方メートルがそれぞれ減少している要因を伺う。

5 一般会計歳入について、以下6点伺う。

(1) 第1款市税について、以下3点伺う。

ア 第1項市民税のうち、均等割のみを納める者が前年度比524人減少し、所得割も納める者が前年度比336人増加しているそれぞれの要因について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済状況に鑑みた中でどう分析しているのか、本市の見解を伺う。

イ 第2項固定資産税について、課税の根拠となる固定資産評価額の基礎となる本市の地価下落状況について、本市としてどのように分析しているか伺うとともに、本市のまちづくりの観点から、固定資産評価額の減少要因である、住宅地、商業地それぞれの地価下落を食い止めるための今後の方針や取組について伺う。

ウ 第3項軽自動車税について、新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況に鑑み、軽自動車等の台数が令和2年度比で229台増加した要因について本市の見解を伺うとともに、新規検査から13年を経過した軽四輪車等に対し加算される経年車重課税の対象となった台数の対前年度増減状況を伺う。

(2) 第15款使用料及び手数料のうち、使用料の収入未済額が8,111万3,480円生じた要因を伺う。

(3) 第16款国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使途について、使途の選定に係る経緯を伺うとともに、当該交付金を活用した事業の事業効果について、本市の見解を伺う。

(4) 第18款財産収入のうち、財産運用収入が予算現額を上回った要因を伺うとともに、本市の財産運用方針について伺う。

(5) 第19款寄附金について、以下2点伺う。

ア 寄附者の概要を伺う。

イ 寄附金の使途について寄附者の意向がある場合、受け入れた寄附金が確実に寄附者の意向に沿った使途となっていることを明らかにするための取組について伺う。

(6) 第22款諸収入のうち、競輪事業収入2億5,000万円の使途を伺うとともに、同収入の使途に係る本市の方針を伺う。

6 一般会計歳出第7款観光商工費のうち、本市の令和3年度の観光イベント事業の狙い及び実施事業の効果について、本市の総括的見解を伺う。

決 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

- 1 3年間の継続事業として進めてきたシティプロモーション推進事業の中で、「観光地伊東」の共通イメージを持つために令和2年度に制作した「ブランドブック」を活用して令和3年度に行った、市民や市内観光事業者に対するインナーブランディングの取組状況及びブランド研究会で論議されているニューツーリズムについて伺う。

- 2 病院事業会計決算について、以下2点伺う。
 - (1) 一般会計からの繰入金の内訳について伺う。

 - (2) 医療施設設置等基金を取り崩して充当した繰入金の使途について伺う。

- 3 介護保険事業特別会計決算について、以下2点伺う。
 - (1) 保険給付費が増加している要因について伺う。

 - (2) 地域住民が身近な高齢者のサポートをする生活支援体制整備事業の実施状況と今後の課題について伺う。

決算大綱質疑要旨

石島茂雄

- 1 ねこの去勢・不妊手術補助金について、令和3年度における実績を伺う。
- 2 HIKARI to YUKATAにぎわい演出事業のうちYUKATAにぎわい演出事業で実施した、浴衣レンタルスペース“ゆかたび”の利用実績及び今後の展望について伺う。
- 3 橋りょう長寿命化事業について、事業内容及び進捗状況を伺う。
- 4 学校給食における本市の地産地消の取組及び今後の見通しについて伺う。